

(設問)

「おかめはちもく岡目八目」とは、当事者よりも傍らで見ている者のほうが物事の真相や利害がよくわかり、冷静な判断ができることを意味する言葉です。そのようなあなた自身の経験、もしくは、そのような思いをしたであろうと想像される出来事について具体的に述べてください。(800～1,000字)